

2025年度 授業計画(シラバス)							
学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名		理学療法研究法Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	後期	教室名	302
担 当 教 員		橋村 康二	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
実際に研究してみたい分野について探求心を持ちながら文献検索やディスカッションを行う。 研究計画書を作成し倫理審査委員会に諮る。その後、具体的研究活動に取り組む。							
《成績評価の方法と基準》							
授業態度、出席状況(30%)、研究計画書の提出(70%)							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
適宜資料を配布する							
《授業外における学習方法》							
探究心を持ち、興味ある分野の文献を調べる							
《履修に当たっての留意点》							
課題の提出期限を厳守する事。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究の一連の流れを理解し、説明できる		配布資料	前期の授業を復習してくる	
		各コマにおける授業予定	研究の流れを講義する				
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	論文構成を理解し閲読し内容を理解できる		配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	論文構成を講義し、実際に読んでみる				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	興味ある分野の論文を検索し閲読できる		配布資料	論文検索エンジンを使ってしておく	
		各コマにおける授業予定	検索エンジンを使用して論文検索してみる。検索した論文を読む。				
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究方法の留意点を説明できる		配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	エビデンスに基づいた方法、バイアス、倫理的配慮等について講義する				
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究デザインの種類を説明できる		配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	研究デザインの種類を講義する				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究計画書が作成できる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループに分かれ、研究デザインの作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究計画書が作成できる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループに分かれ、研究デザインの作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究計画書が作成できる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループに分かれ、研究デザインの作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究計画書が作成できる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループに分かれ、研究デザインの作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究計画書が作成できる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループに分かれ、研究デザインの作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究の実施ができる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループで作成した研究デザインに沿って、研究を実施する。 最終的に論文作成、抄録作成、発表スライド作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究の実施ができる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループで作成した研究デザインに沿って、研究を実施する。 最終的に論文作成、抄録作成、発表スライド作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究の実施ができる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループで作成した研究デザインに沿って、研究を実施する。 最終的に論文作成、抄録作成、発表スライド作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究の実施ができる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループで作成した研究デザインに沿って、研究を実施する。 最終的に論文作成、抄録作成、発表スライド作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループごとに研究の実施ができる	配布資料	これまでの授業を復習しておく
		各コマにおける授業予定	グループで作成した研究デザインに沿って、研究を実施する。 最終的に論文作成、抄録作成、発表スライド作成を行う。 各グループに教員を配置し教員の指導のもと進める。		